

医療事故情報収集等事業 第 48 回報告書のご案内

1. 報告の現況

(1) 医療事故情報収集・分析・提供事業 (対象: 2016 年 10 月～12 月に報告された事例)

表 1 報告件数及び報告医療機関数

		2016 年			合計
		10 月	11 月	12 月	
報告義務対象	報告件数	294	239	351	884
医療機関 による報告	報告医療 機関数	178			
参加登録申請	報告件数	61	61	31	153
医療機関 による報告	報告医療 機関数	54			
報告義務対象 医療機関数		276	276	276	—
参加登録申請 医療機関数		756	755	755	—

(第 48 回報告書 50～56 頁参照)

表 2 事故の概要

事故の概要	2016 年 10 月～12 月	
	件数	%
薬剤	65	7.4
輸血	3	0.3
治療・処置	268	30.3
医療機器等	20	2.3
ドレーン・チューブ	51	5.8
検査	37	4.2
療養上の世話	338	38.2
その他	102	11.5
合計	884	100.0

(第 48 回報告書 62 頁参照)

(2) ヒヤリ・ハット事例収集・分析・提供事業 (対象: 2016 年 10 月～12 月に報告された事例)

- 1) 参加医療機関数 1,194 (事例情報報告参加医療機関数 641 施設を含む)
- 2) 報告件数 (第 48 回報告書 80～88 頁参照)
 - ① 発生件数情報報告件数: 219,887 件 (報告医療機関数 519 施設)
 - ② 事例情報報告件数: 8,394 件 (報告医療機関数 78 施設)

2. 医療事故情報等分析の現況 (第 48 回報告書 106～158 頁参照)

今回、「個別のテーマの検討状況」で取り上げたテーマは下記の通りです。

- (1) 腫瘍用薬に関連した事例 【第 48 回報告書 108～140 頁参照】
- (2) 蘇生時、アドレナリンを投与するところノルアドレナリンを投与した事例 【第 48 回報告書 141～147 頁参照】
- (3) 下肢閉塞性動脈硬化症の患者への弾性ストッキング装着に関連した事例 【第 48 回報告書 148～158 頁参照】

3. 再発・類似事例の発生状況 (第 48 回報告書 159～187 頁参照)

これまでに、「共有すべき医療事故情報」や「個別のテーマの検討状況」、「医療安全情報」として取り上げた内容の中から再発・類似事例が報告されたテーマを取りまとめています。今回取り上げた再発・類似事例のテーマは下記の通りです。

- (1) 「手術部位の左右の取り違い」 【第 48 回報告書 163～173 頁参照】
(医療安全情報 No. 8 第 2 報 No. 50) について
ー脳神経外科手術における左右の取り違いー
- (2) 「免疫抑制・化学療法による B 型肝炎ウイルス再活性化に関連した事例」 【第 48 回報告書 174～187 頁参照】
(第 34 回報告書) について

*詳細につきましては、本事業のホームページ (<http://www.med-safe.jp/>) をご覧ください。